

東京都足立区

世帯数
378,392世帯
人口
697,672人
面積
53.25km²
(令和6年10月1日現在)



◆建設生活常任委員会◆

日程

令和6年10月29日

視察先

東京都足立区

足立区都市農業公園

当市における新たな農業振興の参考とするため、都市農業公園の運営やさまざまな取り組みを行っている東京都足立区の現地視察を行いました。

東京都足立区都市農業公園を視察しました。農業公園の運営の背景や地域との関わりについての理解を深め、今後の議会活動に役立てるよう取り組みます。

昭和57年、足立区制記念事業、また農業振興の拠点として整備。平成7年10月、荒川のスーパー堤防整備事業にあわせ、農と自然をテーマにした特色ある公園としてリニューアル。都市化の波によって減少する農地・農業をいかに保護していくか、農業振興と歴史を継承していくことを目的としています。掲げたテーマは、「自然に学ぶ、自然と遊ぶ、自然とともに生きる」の3つ。農業などの体験活動を通して、人間にとって自然の恵みがいかに大切であるかを身近に感じてもらえる様々な施設整備を行っています。

芝生広場に植えられたアメリカからの里帰り桜が、約30品種90本（園全体では約50品種290本）あり、春はこれらの桜と大花壇に植えられたチューリップの開花にあわせ「春の花祭り」、秋は「秋の収穫祭」を開催し区内外の来園者で賑わっています。同時にお祭りの中での販売ブース、体験ブースなど地域の皆様にも大変関わりが大きくなっています。運営当初、足立区の直営管理でしたが、平成24年から指定管理者制度を導入。これにより、包括的な環境教育プログラムの年間1000回以上の実施や、園全体として有機資材の循環による管理を実施しています。

常任委員会で行政



現地で説明を受ける委員



現地で説明を受ける委員



自主学習支援活動として放課後カッパ塾など素晴らしい活動があります。

この学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進の成果として、学びや体験の充実など「子供にとっての魅力」、人がつながり地域が活性化するなど「地域にとっての魅力」、地域の中で子育てする安心感など「保護者にとっての魅力」、社会に開かれた教育課程の実現など「学校にとっての魅力」の4つが挙げられていました。